



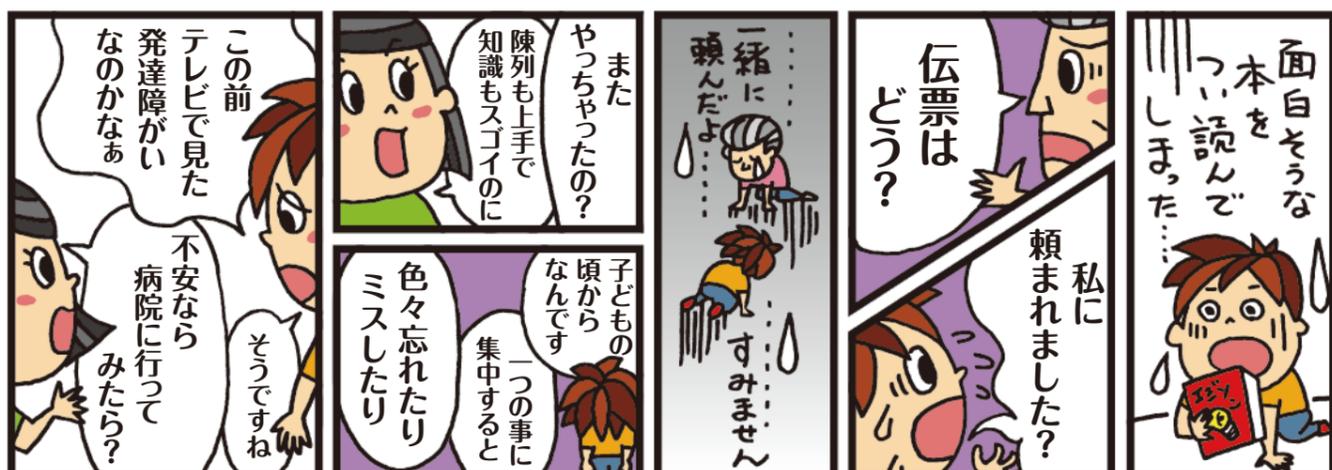
ダイバーシティ

テーマ

大人の発達障がい

「発達障がい」も個性の1つです。 理解とサポートで得意分野をのばそう!

マンガ★私は私のままでも大丈夫!



「発達障がい」ってなに?

みなさんは、近年話題になっている「大人の発達障がい」についてご存じですか。

発達障がいは一見ただけではわからない場合も多く、その行動や態度から落ち着きのない人に見えたり、自分勝手な人と思われることがあります。また、忘れ物が多かったり仕事の優先順位がつけられない、人付き合いが不器用なことなどから、就職しても能力不足や性格が悪いと誤解を生み、いじめの対象になったり退職を余儀なくされることもあります。

しかし、発達障がいは必ずしもネガティブなことばかりではありません。その人の得意分野で専門職として活躍されている方も多くおられます。ちなみに、発明家「エジソン」も発達障がいのある人(アスペルガー症候群)だったと言われているそうです。

その人の特性に応じたサポートと配慮、そして周囲の人の理解があれば、その能力を伸ばすことができ充実した社会生活が送れます。これは発達障がいのある人に限らず、誰でもある得意・不得意にも言えることではないでしょうか。



それぞれの障がいの特性

発達障がいは医学的には脳機能障がいの一種で、外科や内科の病気と違い明確な線引きや診断がむずかしい場合もありますが、発達障がいと診断される大人は年々増加しています。

自閉症

- 言葉の発達の遅れ
- コミュニケーションの障がい
- 対人関係・社会性の障がい
- パターン化した行動、こだわり

自閉症

知的な遅れを伴うものもあります。

広汎性発達障がい

アスペルガー症候群

- 基本的に、言葉の発達の遅れはない
- コミュニケーションの障がい
- 対人関係・社会性の障がい
- パターン化した行動、興味・関心のかたより
- 不器用(言語発達に比べて)

アスペルガー症候群

注意欠陥多動性障がい(AD/HD)

- 不注意(集中できない)
- 多動・多弁(じっとしてられない)
- 衝動的に行動する(考えるよりも先に動く)

学習障がい(LD)

- 「読む」、「書く」、「計算する」等の能力が、全体的な知的発達に比べて極端に苦手



(出典)政府広報オンラインの抜粋

※このほか、トゥレット症候群や吃音(症)なども発達障がいに含まれます。
※なお、発達障がいは、複数の障がい重なって現われることもありますし、障がいの程度や年齢(発達段階)、生活環境などによっても症状は違ってきます。発達障がいは多様であることをご理解ください。



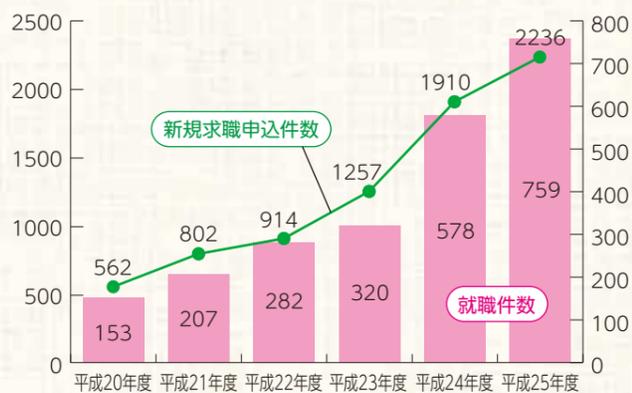
データが示す 大人の発達障がいの状況

●診断やカウンセリング等を受けるために医療機関を受診した発達障がいのある方(厚生労働省)



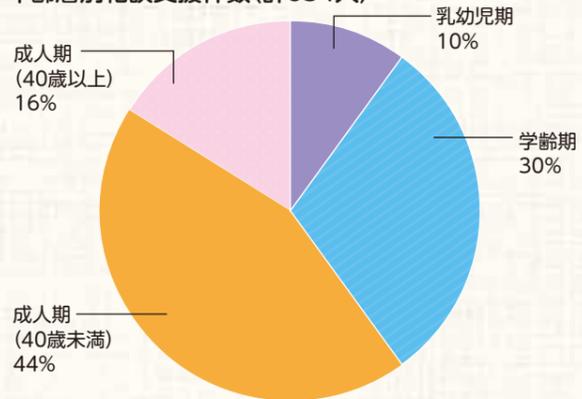
(出典)厚生労働省

●ハローワークにおける発達障がいのある方の就業紹介状況(障がい者手帳を所持していない発達障がいのある方)



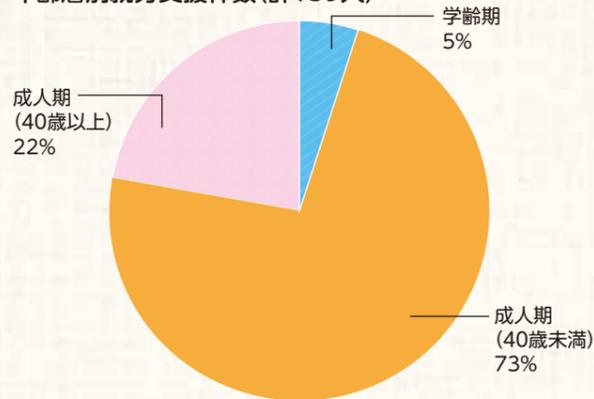
(出典)厚生労働省/発達障害者支援関係報告会資料の抜粋

●平成27年度 大阪市発達障がい者支援センターにおける年齢層別相談支援件数(計854人)



(出典)「平成27年度発達障がい者支援センター事業実施状況報告」平成28年度第8回大阪市障がい者施策推進協議会 発達障がい者支援部会 資料の抜粋

●平成27年度 大阪市発達障がい者支援センターにおける年齢層別就労支援件数(計159人)



(出典)「平成27年度発達障がい者支援センター事業実施状況報告」平成28年度第8回大阪市障がい者施策推進協議会 発達障がい者支援部会 資料の抜粋

発達障がいの診断やカウンセリングを受ける人の数は年々増え続けています。また、発達障がいのある方で働きたいという人も増加しているのに対し、就職件数は約3割程度となっています。大阪市発達障がい者支援センターでは、大人になってから相談される方の割合が年々増えて平成27年度は60%となっており、相談後に医学的診断を受け就労支援に繋がる方もいらっしゃいます。一人ひとりに合った工夫を考えるためにも診断・評価を通して自分の特徴を知ることは大切です。

「この“個性”をどう伸ばすか」それはみんなの理解と支援が必要です!

発達障害者支援法について

発達障害者支援法では、発達障がいの早期発見後、個人としての尊厳にふさわしい日常生活や円滑な社会生活を営むことができるように、自立・社会参加のための支援を切れ目なく行い、お互いに人格と個性を尊重し合いながら生きる社会の実現を目的としています。



障がいの特性に気づくことが大切

発達障がいの長所の一例

- 関心があることへの高い情報収集力と集中力。
- 感受性があり活動的。
- 専門的能力が高くクリエイティブ。
- 同じことを反復維持する力がある。
- ルール、マニュアルを守る。 など

理解とサポート方法の一例

- 何が得意で何が苦手か、どんな工夫ができるかなど、自分について理解する。
- キーパーソンに周囲との人間関係などについて相談することで安心できる環境をつくる。
- 周囲が障がいを理解することで二次障がい(うつ病など)の発症を防ぐ。

仕事の指示の仕方の一例

- 視覚的な情報とともに具体的に指示する。
- 作業をパターン化、マニュアル化する。
- 指示は、肯定形で伝える。
×「～はダメ」⇒○「～の方が良い」
- 指示は一度に1つずつ伝える。

※なお、その方の特性に応じて長所やサポート方法は異なります。



発達障がいは、生まれつき情報処理の仕方が異なるために、できることできないことの差が大きい発達凸凹の状態です。知的障がいがない場合は大人になるまで気づかれないことも多いようです。職場や家庭で日々生きづらさを感じている発達障がいの方も、障がいを理解し特徴に応じた工夫をしていくことで生活がしやすくなります。ご本人や周囲が早く発達障がいの特徴に気づき正しく理解することが大切です。

気づきのチェックポイント

- 落ち着きがない。
- 飽きっぽい。
- 場の空気や雰囲気を読めない。
- 一方的にしゃべり続けることがある。
- 感情の起伏が激しい。
- 部屋や机の片付けや整理整頓が苦手。
- 仕事や旅行の計画が立てられない。
- 衝動的に行動することがよくある。
- 何か1つのものにこだわったり興味がたよる。
- 普段と違う手順や方法、環境の変化が苦手。
- 協調性がなく、集団行動が苦手。
- 人付き合いが上手くできない。
- 忘れ物が多い。
- 約束の時間に遅れたり、遅刻することが多い。
- 読み書きや計算に問題がある。 など

相談・支援窓口

まずは身近な学校やかかりつけの医療機関などで相談してください。その他、

- 各区保健福祉センター(精神保健福祉相談)
 - 各区障がい者相談支援センター
 - 就労に関連することであれば、ハローワーク
- などでも相談できる場合があります。



大阪市発達障がい者支援センター「エルムおおさか」

大阪市内在住の発達障がいのあるご本人とご家族の皆様が安心して地域で暮らしていくことができるようお手伝いいたします。電話にて相談の申込。(相談は無料)
〒547-0026 大阪市平野区喜連西6-2-55
☎06-6797-6931 FAX06-6797-6934

大阪障害者職業センター

就職や職場復帰をめざす障がいのある方、障がい者雇用を検討している、あるいは雇用している事業主の方、障がいのある方の就労を支援する関係機関の方に対して、相談、支援を行っています。相談は無料。(予約制)
〒541-0056
大阪市中央区久太郎町2-4-11 クラボウアネックスビル4F
☎06-6261-7005 FAX06-6261-7066

大阪市障がい者就業・生活支援センター

就職を希望あるいは既に就労している障がいのある方を対象に、就業生活に関する相談から職場定着までの支援を行い、就業の安定と職業的自立の促進を図ります。大阪市内7ヶ所で相談支援を行っています。まずはお気軽にご相談ください。(予約制)
〒543-0026
大阪市天王寺区東上町4-17 大阪市立中央授産場内
☎06-6776-7336 FAX06-6776-7338